

平成22年度後期（10月～平成23年3月）

わかば大学塾 講座案内

実施内容 鶴ヶ島市教育委員会共催 わかば大学塾 講座番号307

「武士の魂 刀と拵え」 講師・・・川島道男

平成23年3月3日と10日（木） 2日間 東公民館

鶴ヶ島駅徒歩20分位 13時～15時 費用2000円

内容) 初心者向けの刀や小道具の見方、時代背景における変化、そしてその美しさを鑑賞するための見方を講習します。当日は愛刀家所蔵の刀・拵え、そして関連する鎧等を展示して説明いたします。博物館や時代劇での刀の見方が変わるでしょう。**武道家や歴史好きなあなたに！**。

申し込みは、市役所・教育委員会社会教育課あて

なお市外の方におきましては制限が御座います詳しくは発信者あてにお尋ねください。この講座は「わかば大学塾」の一環として開催するもので、市民活動団体「わかば風の会」が主催し、鶴ヶ島市と共催で実施する講座です。

刀と刀装具

日本刀は富士、桜とならび日本を象徴する我が国が世界に誇る鉄の文化です。その日本刀は古来武士の魂であり大和心を具現化したものであり入魂の芸術と言われています。日本刀は折れず、曲がらず、良く切れると言う武器本来の機能を備えているのみならず姿の良さ、**刃紋、沸（にえ）、匂い（におい）、映り、や地肌**の不思議な美しさなど、神秘的とも言える荘厳な美をもっています。

また、関連する刀装具（拵え、鎧、馬具等）は機能性のみならず美しくなければ武士道が許せなかったのです。



参考写真です、当日の展示物とは違います

歴史好きなあなた！・武道家の皆様・・・

刀はサムライが常に身に帯びていた佩刀です。サムライが最も大切にしていた物、故に「武士の魂」とも言われております。NHK大河ドラマの坂本龍馬はもともと裕福な家庭の子息であったこともあり彼がまだ若い頃兄から左行秀の優刀を送られています。当時人気の刀工で高価であったと思います。龍馬は相当の愛刀家にもなり沢山の刀を所蔵しておりました。武将・サムライを知るには彼らが最も大切に「日本刀」と言う物とは？を知らなくてはならないのです。”もののふ”の美意識をちょっとだけ勉強してみませんか？

問合先 鶴ヶ島市教育委員会社会教育課

tel 049-271-1111 内線 533